

# 緑のセンターだより

No.323 令和8年2月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## キョウチクトウ

キョウチクトウ科 キョウチクトウ属

*Nerium oleander*

キョウチクトウは漢名の「夾竹桃」を音読みにしたのが語源で、葉が竹のように狭く、花が桃に似ている様子から名付けられたといわれています。原産地はインドで、日本へは中国を経て江戸時代に渡来しました。渡来当初は、花期が長いということで「半年紅」の和名が付けられており、基本的には四季咲きです。排気ガスに強く、都市環境によく耐える性質があり、丈夫で作りやすいうえ、美しい花は香りもよく夏の間長く咲いていることが人気を呼び、公園緑化樹や街路樹、庭植えの花木として広く植栽されていました。植栽される多くは、桃色で八重咲きのヤエキョウチクトウ、白花一重のシロバナキョウチクトウなどで、その他、多くの園芸品種が紹介されています。



キョウチクトウの植栽は関東以西に多く、東北地方や北海道での戸外植栽は稀かほとんど見かけません。強健な樹種ですが寒さに弱いのです。観賞用として鉢植えでの栽培はよく見かけますが、矮性種に限られるようです。

この植物の特徴は、樹木全体に有毒物質を含むことでしょう。枝や葉は言うに及ばず、根、花、果実（ほとんど結実しないが）に強心配糖体のオレアンドリン（oleandrin）という有毒成分を含み、誤って口にすると吐き気、嘔吐、下痢、眩暈、腹痛などの症状が起

こり、重篤な場合は死に至るといわれます。また、口にしないまでも、汁液に触れるだけで、皮膚炎、かぶれなどの症状を起こし、焚き火などの煙を吸うだけでも危険であるといわれます。一例では、枝を折り取って箸の代わりに使用して中毒を起こした。また農場で牛に与える飼料の中に葉が混入し、乳牛20頭が中毒を起こし、うち9頭が死亡。さらに小学校の校庭に植栽のキョウチクトウの葉を数枚誤食し、児童二人が中毒症状を起こし、一時入院したなどの報告があり、それ故に校庭への植栽は禁止されています。

一方、キョウチクトウの葉や樹皮に含まれる成分では、強心剤や利尿剤など薬用として利用され、打撲の時の腫れ、痛みに葉、樹皮の乾燥したものを煎じて患部を洗う治療法もあります。しかし、あくまでも一般の薬用利用はせず、医療機関での管理下のみで使用されるべき植物です。

**鉢植えなど、身近にあるこの植物に、触れたり取り扱う（剪定など）場合、十分な注意をするとともに、周囲にキョウチクトウの特性を周知して慎重に取り扱う必要があります。**

参考文献：「世界の植物」朝日新聞社、「園芸新知識」タキイ種苗KK、「園芸植物大事典」小学館、「Flower Oasis」小学館、「原色樹木検索図鑑」北隆館、「樹木図鑑」ナツメ社、大阪市立自然博物館 Web ほか

# 2月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）  
※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

		作 業 時 期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	整枝剪定			落葉広葉樹は強剪定も可。モミジ・カエデ類、常緑樹は剪定しない。
		雪害からの保護			樹冠や枝に着雪している雪は落とす。雪に埋まっている枝葉を雪の上に出す。
	花木		剪定		サクラ、コブシ、モクレン、ハナカイドウなど、必要な花芽を残して剪定する。過度の剪定は避ける。※3月下旬までに
室内園芸	球根	保存状態の点検			ダリア（湿潤、5～8℃）、カンナ(湿潤、8～10℃)、グラジオラス・アマリリス・カラー(乾燥、3～5℃)、球根ベゴニア(乾燥さみ、パーミキュライトなどを軽く湿らせたもの、3～5℃)
	野菜	保存野菜の確認			保管状態、鮮度、発芽状態など確認し、なるべく早めに食べきる。
	鉢花・観葉植物	水やり・施肥			土の表面が乾いたら、室温程度の水を与える。開花が続く草花の鉢は、液肥も与える。受皿の水は捨てる。
		温度管理			開花中の鉢花は15～20℃。昼夜の温度差がある方が望ましい。温風を避ける。
		湿度			暖房のある部屋では加湿器、霧吹き、水を入れた容器や濡れタオルなどを近くに置く。
		病害虫防除			枝葉や鉢周りのベタつきはカイガラムシやアブラムシ等の虫害サイン。捕殺し、水洗い。
	花後の管理			ツバキやアザレアなどの花後は低温下に置き、休眠状態にして新芽の成長を抑える。	
	洋ラン	温度管理			生育温度、高温性（コチョウラン、デンファレなど）は18～25℃、低温性（シンビジウムなど）は10～20℃。なお、カトレアは最低12～13℃以上を保つ。
		水やり・施肥			生育温度が保てる場合は乾いたら与える。保てない場合は極力控える。開花中、蕾の出ているものには多めに灌水し、肥料は与えない。
	植多肉	水やり			冬型種（リトープス、コノフィツムなど）は表土が乾いたらたっぷり灌水。夏型種、春秋型種（アロエ、エケベリア、クラッスラなど）は極力控える。
全般	置き場所			休眠しているもの以外は、窓辺などできるだけ日当たりの良い場所に置く。	



**Q 水挿し(水に入れて行う挿し木)していた植物が発根しました。この後どうしたらいいのでしょうか？**

**A** 植物の種類にもよりますが、水挿しで発根した後は、なるべく早く鉢に土で植え替えましょう。より多くの根を出させるためにそのまま水に入れておきたくりますが、水中では根が呼吸できず根腐れと同じ状態になり、本体まで腐敗し枯死する恐れがあります。

水挿しで発根した根は、十分な水と最小限の空気ですべて生きています。これをほどよい水とほどよい空気の土で生きる根に変換させないと、今後の生育が順調になりません。土で生きるのに適した根に切り替えさせるためには、発根後早めに鉢に土で植え替えます。

まだ水に恵まれた環境で発生した根の状態なので、土に植え替えてからしばらくは、土の表面が乾いたらすぐにたっぷりの水を与えます。半月から1カ月くらいの期間で、土に適した根に切り替わります。新芽や枝葉の生育スピードが上がってきたら、その植物の要求に合わせた水やり頻度に変えましょう。いつまでも多めに水を与えていると、根腐れを起こし、せっかく発根した植物が枯死してしまうかもしれませんので、注意してください。

・水挿しで長く栽培できる植物：アイビーやポトス、シェフレラ（カポック）などの観葉植物。水耕栽培が可能な植物を含みます。

・水挿しで発根したらなるべく早く植え替える植物：ゼラニウムなど過湿に弱い植物、グロキシニアなど塊根を作る植物。

## 豊平公園 展示会

### アザレア展

2/17 (火) ~3/1 (日)



‘マルタ’



モチツツジ ‘花火’

### ボタニカルアート展

3/17 (火) ~3/29 (日)



## 華やかな「アザレア展」



豊平公園緑のセンターでは2月17日から「アザレア展」を開催します。鉢全体の花色の割合が紅色～桃色で変化する‘カメレオン’や、30年以上の大株のヒラドツツジ‘紫宸殿’など、緑のセンターで育てたアザレア、ツツジ類を展示します。アザレアの鉢の販売も行います。

ぜひ「アザレア展」へお越しください。



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目  
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線  
「豊平公園」駅下車  
1番出口徒歩1分

## 一足早く春を呼び込む



ミモザ

屋外では雪景色が広がっていますが、百合が原緑のセンターでは、「雪国の妖精」とも呼ばれる福寿草や雪割草をはじめ、華やかな装いのアザレア、表情豊かなツバキなどの展示会が次々に開催されます。また、大温室では、鮮やかな黄色い花が眩しい「ミモザ（ギンヨウアカシア）」や、三大香木の一つ「シンチョウゲ」が見頃を迎えます。



シンチョウゲ



百合が原公園

〒002-8082  
北区百合が原公園210  
TEL 011-772-3511

JR学園都市線  
「百合が原」駅下車  
徒歩7～10分

## 百合が原公園 展示会

### 福寿草と雪割草展

～春を告げる雪国の妖精たち～

2/3 (火) ~2/15 (日)



福寿草



雪割草

### アザレア展

～道内最大級のコレクション～

2/10 (火) ~3/1 (日)



アザレア ‘朝日’



ツバキ ‘玉の浦’

### ツバキ展

～古典園芸 道内最大級のコレクション～

2/17 (火) ~3/15 (日)

## イベント情報（2・3月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
果樹類の冬の剪定	2月21日(土)	13:30～	400円	40名	2/11(水祝)～
シンビジウムの育て方のコツ	2月22日(日)	13:30～	400円	40名	2/11(水祝)～
花の種まき実践講座	2月23日(月祝)	13:30～	2,000円	20名	2/11(水祝)～
洋ランの春の管理と植え替え	3月7日(土)	13:30～	400円	40名	2/11(水祝)～
【コチョウラン植え替え講習会】	3月8日(日)	9:00～16:00 完全時間予約制	材料費実費	24名	2/11(水祝)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
ツバキの育て方	2月21日(土)	13:30～14:30	500円	20名	2/11(水祝)～
押し花を使ったハガキづくり	3月8日(日)	10:30～12:00	1,500円	10名	2/11(水祝)～
レカンフラワーを使ったカードづくり	3月8日(日)	13:30～15:30	2,500円	10名	2/11(水祝)～
洋ランの育て方	3月14日(土)	13:00～14:30	300円	20名	2/11(水祝)～

豊平  
公園

コチョウラン

2/11～受付開始！

植え替え講習会

3/8(日)9:00～16:00(完全予約制)

### ①完全予約制

- ・実施日の9:00～16:00の間で、一人あたり30分の枠を設けています。

ご予約の際は、ご希望の時間をお伝えください。

### ②植え替えは一人一鉢まで

- ・ご自宅にあるコチョウランを一鉢、化粧鉢を外してご持参ください。

葉を外気に当てないよう、新聞紙などで包んでお持ちください。

### ③その他の持ち物

- ・園芸用のゴム手袋やエプロン。または、汚れても良い服装でお越しください。

### ④材料費実費

- ・参加費は無料ですが、植え替えに必要な材料費が別途必要です。
- ・新しい鉢や水苔は、お客様のコチョウランのサイズによって大きさや量が異なるため売店で適切な物をご購入いただきます。（新品の水苔はお持ちいただいても結構です）
- ・およそ1,500～2,000円程度を目安にお考えください。

